

2024-25 RIテーマ

ロータリーのマジック



WEEKLY

Rotary

Club of Toyohashi

RI D2760



2024-25 クラブテーマ

集い、学び、そして実践してこそロータリー
～奉仕の受け手と喜びを分かち合おう～

RCCについて

社会奉仕委員会担当

TEC (豊橋教育サークル) 「教育現場からの報告」

主旨説明

伊藤 恭三 社会奉仕委員長



本日は、各小中学校の生徒指導研究部長より学校の様子を発表していただきます。また、原田教諭からは実践発表していただきます。よろしくお願いいたします。

TEC代表あいさつ

鈴木 一真 校長



ある研修会で「同級生の告白を拒絶した場合」と「いつも学校で行動を共にする5人のうち4人が週末に偶然公園で出会い、そのまま買い物に出かけた場合」は、いじめとして認定されるかという問題が出ました。どちらも現在のいじめ防止対策推進法によると、いじめと認定されます。私達教員は、このような状況下で子ども達の生活を見守り、指導を行っているということを知っていただきたく、お話しさせていただきました。私達の本分は、子ども達が主体的に社会で生きていくために成長していく過程を支援することです。そのために、様々な手立てを講じています。本日の実践発表の中にも子供たちを認めて伸ばそうとする原田先生の姿を感じる場面が随所にあります。楽しみに聞いていただけたらと思います。

小中のそれぞれの生徒指導研究部長より
各学校の様子を発表

亀山 恵介 教諭



文部科学省による昨年度の諸課題調査の結果によると、いじめや不登校が過去最多を更新しています。しかし、一概に悲観的な結果として捉えられるものではありません。各学校では、アンケートや面談を通して、いじめについて積極的に認知していくことに努めています。また、不登校については、オンライン授業の普及や、別室登校のための適応指導教室が多くの小中学校で設置されており、学校との関係を切らさない環境作りが進められています。

現在、大きな社会問題となっている「闇バイト」について、今のところ市内の小中学校で報告はありませんが、学校では注意喚起等を行っています。このような問題には、子ども達の自己肯定感や社会的スキルを育てていくことが大変価値のあるものだと感じています。是非この後の発表を楽しみにしててください。

倉内 勝洋 教諭



豊橋市内の中学校は比較的どこも落ち着いていますが、昨年度は全国の小中学校合わせて約35万人の生徒が不登校となっています。中学校教員ができることとしては、なるべく多くの生徒が学校生活をより良くできるよう全力を注いでいます。私達としては、不登校の生徒が教室に戻れることが望ましいですが、現在学校に通えている生徒が新たな一人とならないように努力しているというのが現状です。

昨年度の全国のいじめの件数は約73万件です。最近増えているのがSNSによるいじめです。これは、問題を発見するまでに時間がかかり、複雑化しています。解決していかなければいけない問題は多くありますが、我々教員は目の前の生徒のために全力で取り組んでいます。この現状が少しでも改善していくことを願っています。

中村 祥征 教諭



今まで中学校で起こっていたような問題行動が、小学校でも起こるようになってきているというのが現状です。特に増えている問題行動として、暴力行為や授業中の離席、特別支援学級の生徒に対するいじめ、SNSを使った悪口、他校の生徒や中学生とのトラブルがあります。問題行動は増えていますが、プラスの取り組みも各校で行われています。中学校と連携したあいさつ運動や児童会を中心としたあいさつキャンペーン、全校生徒でのレクリエーション、一芸披露の場を設ける等、学校全体を盛り上げています。問題行動ばかり目立ってしまっていますが、今後良い面がたくさん見られるようになっていくと良いと思います。問題行動に対応するには地域や大人の目が必要となってくるので、ご協力いただければありがたいと思います。

人それぞれのよさやちがいを知ったり、友達と
関わったりして「自己肯定感」や「社会的スキル」を
高めていける子の育成

原田 拓希 教諭



4年生の本学級の児童は、自ら明るく挨拶したり、係活動に主体的に取り組むなど、前向きに学校生活を送ることができています。しかし、新しいことに取り組む時や、話し合い活動にな

ると急に消極的になってしまうことがあります。更に年度当初は、休み時間に些細なことからトラブルになってしまうケースもありました。その姿から自信の無さや、友達との関わり方に対する不安が見受けられました。実態を把握するためにアンケートを実施した結果、学級の3分の2以上の児童は自分の良さを認識しており、ほとんどの児童は人と関わることにに対して肯定的な回答でした。

これらのことから児童同士で良さを見つけ合ったり、違いを理解することで自己肯定感を高めることと、友達とのより良い関わり方を学ぶことで社会的スキルを高めることが児童にとって必要であると考えました。そこで研究主題を「人それぞれのよさやちがいを知ったり、友達と関わったりして「自己肯定感」や「社会的スキル」を高めていける子の育成」とし、その手立てとして、「良いところ見つけ」「友達の良さカフト大会」「コミュニティ」「グループ活動の充実」を実施しました。

抽出児童A児は普通の学校生活では勉強も運動も得意ですが、自身に対する評価は低く、新たなことにチャレンジする際には消極的になることが多いです。4つの手立てを講じた結果、A児は自分の良さを認識し、自己肯定感の高まりが見られ、人との関わりに肯定的になりました。

学級全体では、年度当初には自身のことを悲観的に見ている児童が多かったですが、月日が進むにつれて積極的に活動に参加したり、新しいことにチャレンジする児童が増えました。また、年度当初は友達の発言に否定的な言葉で言い返す姿も見られましたが、友達に共感したり、相手の気持ちを考えた言葉遣いや接し方をする児童が増えました。各学期に行ったアンケート結果を見ると「あなたは自分の良いところが分かりますか」という質問に対して「良く分かる」と回答した児童が増え「全く分からない」と回答した児童が0人となりました。

会長挨拶

紅林 友昭 会長

当クラブの創立75周年記念事業の一つに「ペットボトルキャップ回収大作戦」があり、現在、ペットボトルキャップを集めてくれた全小学校では感謝の意味を込めて「夢ギフト講演」実施しています。内容は「夢を持つことの大切さ」を元オリンピック選手や、元プロバスケット選手、オペラ歌手、アナウンサー、ピアニスト等に実体験をもとに話をいただき、小学生に夢を持ってもらおうというものです。この記念事業により市内全校児童を通じて、そのご家族にも豊橋RCの存在を知っていただくことに繋がりました。

会長報告

- 11月9日、10日に開催されました国際ロータリー第2760地区の地区大会に出席いたしました。
- ロータリー財団寄付認証バナー・感謝状を受け取ってまいりました。

幹事報告

青木 良浩 幹事

- 地区大会実行委員会より、地区大会お礼状が届きました。
- 次週28日は休会となります。

ニコニコBOX

松岡 真由美 ニコニコ委員長

- 鈴木一真代表をはじめTECの先生の皆様、本日のお話を楽しみにしています
紅林 友昭 会長 青木 良浩 幹事
- 本日、TECの報告会の担当をさせていただきます
伊藤 恭三 社会奉仕委員長
- 11月14日～18日、山岳民族定住化支援事業でタイに行き、無事に帰国しました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました
紅林 友昭 会長
- 森田団長、紅林会長をはじめ総勢11名にて、タイベンジャシリRCと共に、山岳民族定住化支援にラックペンディング村に行つてまいりました。無事に終えたことをご報告いたします
森田 通夫 河合 勝男 高山 景一 佐々木 利政 岩瀬 清井上 泰宏 植村 忠慶 笠原 元樹 各会員
- 久しぶりに参加させていただきます
権田 隆実 会員
- 中日新聞に大きく吉田天満宮のシールの記事が載りました
富田 佳央 会員 (順不同)

お誕生日おめでとうございます

岩瀬 清 会員 (11月25日) 疋田 涼 会員 (11月26日)
山田 享司 会員 (11月27日) 江崎 雅彰 会員 (11月27日)
村井 總一郎 会員 (11月28日) 井上 泰宏 会員 (11月29日)
中村 勝彦 会員 (11月30日) 大塩 啓太郎 会員 (11月30日)

歌

ソングリーダー 山本 光伸 会員

「あの素晴らしい愛をもう一度」

本日のゲスト

TEC代表 鈴木 一真 氏 (牛川小学校校長)
小中学校教科等指導員 亀山 恵介 氏 (東部中学校教諭)
中学校生徒指導研究部長 倉内 勝洋 氏 (高豊中学校教諭)
小学校生徒指導研究部長 中村 祥征 氏 (新川小学校教諭)
生徒指導研究部員 原田 拓希 氏 (豊岡中学校教諭)

本日のビジター

豊橋北RC 3名 豊橋ゴールデンRC 4名 合計7名

出席報告

長濱 貴彦 出席委員長

当日出席者 46名 計算会員数 84名中38名欠席
総会員数 109名 出席率 54.76%

理事会開催予定

第6回理事会

12月5日(木) 13:40 4Fグリーンルーム

例会予定

次のプログラム

12月5日(木) 年次総会・ラックペンディング村訪問報告会

- 11月28日(木) 休会
- 12月12日(木) 年末家族会(夜間)
- 12月19日(木) 卓話「来年を見越した金融環境」
- 12月26日(木) 休会

写真の閲覧はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

